

第 55 回白門祭～ここを繋ぐ～

# 感染症対策 参加者向けガイドライン

白門祭実行委員会



## はじめに

本資料には、第 55 回白門祭開催に当たり、参加するすべての方が安全に企画を実施するために守っていただきたい行動や、万が一体調不良になった場合などの対応が記載されています。企画実施者・来場者のみなさまは本資料を熟読の上、安全に開催するために中央大学白門祭実行委員会（以下、「当委員会」）にご協力ください。

なお、「体調不良時の対応」にて詳述いたしますが、状況に応じて当委員会より企画停止や企画中止、対面活動休止の決定をする場合がございます。安全な白門祭の実現のためご理解いただけますと幸いです。

以下の規則に反した場合や体調不良の報告を怠った場合、来場者に対しては白門祭の来場をお断りさせていただく場合があります。また、参加団体に対しては次年度の出展停止や学友会活動予算の削減等の厳重な処罰を行う場合がありますので、ご了承の上、遵守いただくようお願いいたします。

## 目次

基本の感染症対策

体調不良の基準

体調不良時の対応

濃厚接触者の基準

濃厚接触者になった時の対応

FAQ

問い合わせ

## 基本の感染症対策

全ての白門祭関係者の皆様には、以下の基本の感染症対策にご協力いただくようお願いいたします。

○断つべき感染経路：①接触感染、②飛沫感染

- ・こまめな手洗いうがい
- ・こまめな手指の消毒
- ・マスクの着用（不織布を推奨）
- ・咳やくしゃみの際にハンカチや腕で口を覆うなどの咳エチケット

○防ぐべき状況：三密

- ①密閉：換気が悪い空間
- ②密集：人が密に集まっている空間
- ③密接：不特定多数の人が接触するおそれが高い空間



密閉回避



密集回避



密接回避

以上の状況を回避するため、全ての白門祭関係者の皆様には、以下の点に注意して構内をご利用いただくようお願いいたします。

- ・建物の扉や窓は基本的に解放しておく
- ・上限人数を守る
- ・列に並ぶときは1m以上の感覚を空け、友人との会話の際にも適切な距離を保つ

○体調管理の協力

- ・検温と行動記録への協力(白門祭期間中及び期間前、期間後)
- ・体調不良時の当委員会への迅速な報告(白門祭期間中及び期間前、期間後)

○各企画実施場所の入退場管理フォームへの回答

○当委員会および参加団体が実施・呼びかけている感染症対策への協力

○接触確認アプリ「COCOA」の活用

現在、スマートフォンで陽性者との接触を記録し迅速なPCR検査に繋げることができるアプリが政府から発表されています。企画実施者・来場者のみなさまには上記の感染症対策の実施に加え、このアプリをインストールいただき、陽性者に接触した場合に迅速にPCR検査を受けられるようご協力ください。アプリは以下のQRコードよりインストールできます。



アンドロイド(Google Play)



IOS(App Store)

## 体調不良の基準

白門祭期間中(以下「本祭中」)または、白門祭期間前(以下「本祭前」)、白門祭期間前(以下「本祭後」)に体調不良になった場合、後述の対応に沿って参加の可否などを決定します。体調不良を認定する基準は「WHO」の示す「[新型コロナウイルス感染症の主な症状](#)」及び「東京都福祉保健局」の示す「[受診の目安](#)」を参考に、以下の通り定めます。

- ・37.5度以上の発熱
- ・乾いた咳、喉の痛み、鼻水などの風邪症状
- ・味覚異常、嗅覚異常
- ・倦怠感、悪寒やめまい
- ・筋肉や関節の痛み
- ・腹痛、吐き気、嘔吐、下痢以上の症状

以上の症状を自覚した場合、**本祭前・本祭中・本祭後を問わず必ず当委員会にご報告**いただき、その後の対応に沿って行動いただきますようお願いいたします。

## 体調不良時の対応

体調不良を自覚・発覚したら...

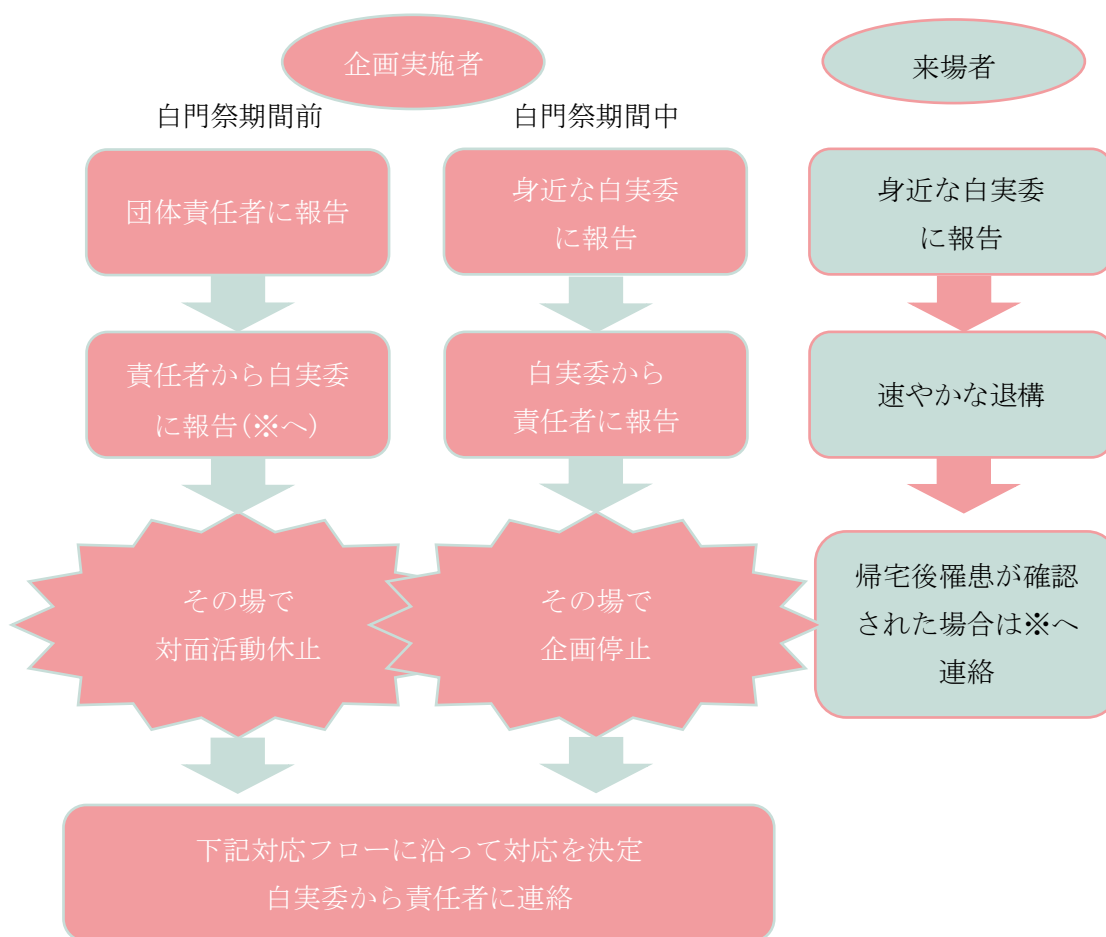
白門祭開催 2 週間前および本祭中に体調不良を自覚・発覚した場合は下図のフローに従って行動してください。また、白門祭終了後 2 週間以内に体調不良を自覚・発覚した場合は下図内の「体調不良報告フォーム」を利用して当委員会へ報告してください。

※「体調不良報告フォーム」にて回答していただいた内容に関してはプライバシーポリシーに則り厳格に管理します。

【参考リンク】

[参加団体向けプライバシーポリシー](#)

[来場者向けプライバシーポリシー](#)

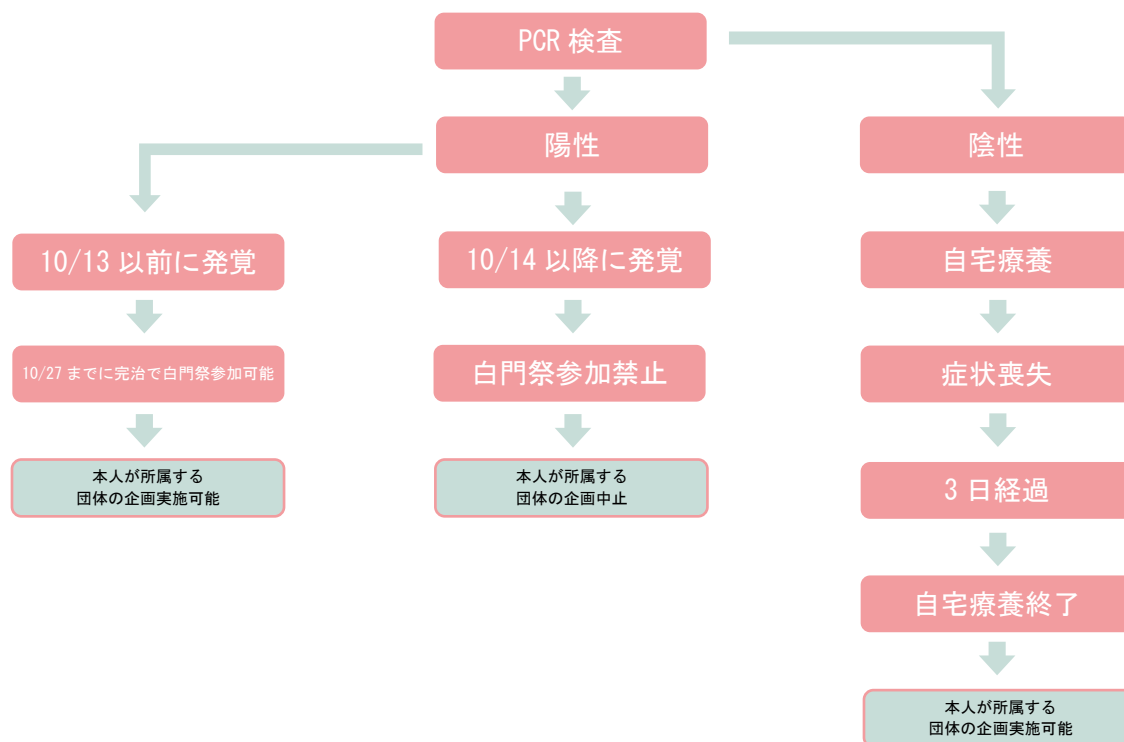


※体調不良者が出た／なった場合の報告先  
[体調不良報告報告フォーム](#)

体調不良者及び企画参加団体は下記の図、文言に沿って行動してください。

#### 【白門祭期間前の体調不良】

体調不良が発生した場合、症状が喪失し3日経過した後、当人は対面活動への復帰が可能です。体調の改善が見られない場合は、速やかに医療機関にかかり、PCR検査を受けてください。PCR検査以後は以下の表に従って行動してください。



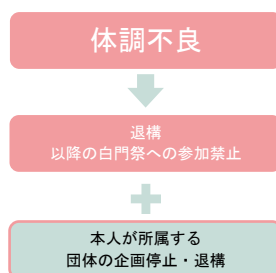
#### ・対面活動再開基準について

体調不良者の症状が喪失して3日経過した後、当該団体は対面での活動が再開可能です。体調不良者がコロナウイルス陽性だった場合は、体調不良者が体調不良を訴えた日から2週間後に当該団体の対面活動が再開可能です。本人は完治した後、対面活動への参加が可能となります。

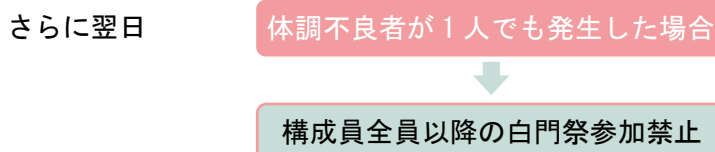
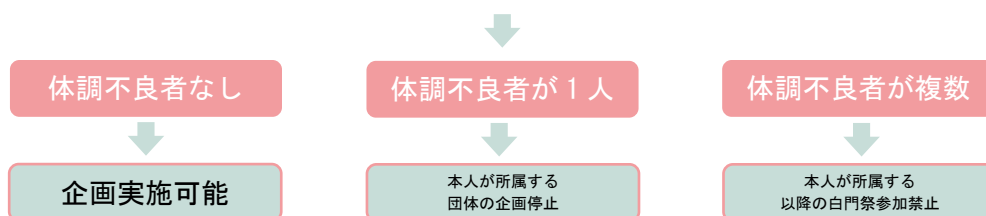
※団体内に濃厚接触者が発生した場合は、当人の対面での活動を2週間禁止します。しかし、団体の対面での活動は継続可能です。

※10月14日(木)以降にコロナウイルスに罹患した場合は一律で白門祭への来場禁止及び本人の所属する団体の企画実施が中止となります。

## 【白門祭期間中の体調不良】



### 翌日 濃厚接触者は翌日以降の白門祭参加禁止 企画参加団体の対応



#### ・ 車輦入構時の対応

車輦入構時に体調不良者が発生し、発熱した本人が参加団体メンバーでない場合はまず必要物資のみを荷下ろしします。まず必要物品のみを荷下ろしします。その後、当委員会から連絡を受けた企画実施中の同参加団体が物資の回収を行います。車輦同乗者は全員退構していただきますが、企画自体は継続して行うことが可能です。翌日以降の対応については、上記の図に従って行動してください。

発熱した本人が参加団体メンバーである場合は、車輦同乗者は全員退構していただいたのちその場で企画停止となります。

※団体企画が中止になった場合は、その企画運営に参加予定だった学生全員の白門祭への参加を一律で禁止します。来場者として入構することも禁止します。

※団体内に濃厚接触者が発生した場合は、当人の対面での活動を 2 週間禁止します。しかし、団体の対面での活動は継続可能です。

## 濃厚接触者の基準

本祭中及び本祭前に関係者が体調不良を起こした場合、後述の対応に沿って参加の可否などを決定します。企画実施団体において体調不良者が発生した場合、濃厚接触者は、国立感染症研究所感染症疫学センターより発表されている「[新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領](#)」を参考に、より厳しい白門祭独自の基準で判断します。体調不良者の発生から感染の有無が判明するまで、当該団体の活動は一時休止とします。企画や活動の再開その他については、「体調不良時の対応」にて対応を詳述します。また、大学外部の感染者との濃厚接触者として通知を受けた人も、企画実施者は必ず当委員会に報告してください。報告する方法は「体調不良時の対応」を参照ください。

### 【濃厚接触者の基準】

体調不良または発熱者、コロナウイルス陽性患者に接触し、以下の範囲に該当する場合

- ・患者と同居あるいは長時間の接触（車内・室内含む）があった者
- ・手で触れることのできる距離（1メートル）で、必要な感染予防策なしで患者と15分以上の接触のあった者
- ・患者の気道分泌液もしくは体液などの汚染物に直接触れた可能性のある者
- ・同じ空間での活動や練習および同一のシフト参加

## 濃厚接触者になった時の対応

濃厚接触者は2週間対面での活動を禁止します。また、10月14日（木）以降に濃厚接触者に該当した場合は、白門祭への参加も禁止とします。しかし、濃厚接触者は、体調不良者がコロナウイルス陽性でなかった場合は、体調不良者が症状を喪失してから3日経過した時に対面活動を再開することができます。

上記の白門祭独自の基準によらず、医療機関や自治体より濃厚接触者の認定を受けた場合も同様に2週間のあいだ対面での活動を禁止します。

## さいごに

当委員会は関わる全ての人々が安全に安心して参加できる白門祭運営を目指しています。今年度は多くの制限がある中での開催となっておりますが、安全に白門祭を開催するために皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

なお、今年度白門祭の開催方法は、今後の国や都の政策、今後の感染症の拡大状況及び中央大学の行動指針によって変動する場合があります。その為、状況に合わせて本資料内に記した内容と異なる対応を行う場合があります。あらかじめご了承ください。

質問事項やその他気になる点等がございましたら、白門祭実行委員会事務局までお気軽にお問い合わせください。

Mail: [hakumonsai@gmail.com](mailto:hakumonsai@gmail.com)